令和８年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

令和８年８月13日

上 場 会 社 名　　ジョルダン株式会社　　上場取引所　　東
コ ー ド 番 号　　3710　　URL　https://www.jorudan.co.jp/
代　　表　　者　(役職名)　代表取締役社長　　(氏名)　佐藤 俊和
問合せ先責任者　(役職名)　執行役員経営企画室長(氏名)　岩田 一輝　　(TEL) 03-5369-4051
配当支払開始予定日　　―
決算補足説明資料作成の有無　　：無
決算説明会開催の有無　　：無

(百万円未満切捨て)

１．令和８年９月期第３四半期の連結業績（令和７年10月１日～令和８年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
８年９月期第３四半期	2,382	12.2	119	482.9	478	130.0	354	72.2
７年９月期第３四半期	2,122	△6.9	20	―	208	―	205	―

(注) 包括利益　８年９月期第３四半期　363百万円(　74.8%)　７年９月期第３四半期　208百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
８年９月期第３四半期	69.41	―
７年９月期第３四半期	40.31	―

(注) 潜在株式調整後１株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
８年９月期第３四半期	6,084	4,936	80.8
７年９月期	5,502	4,602	83.3

(参考) 自己資本　８年９月期第３四半期　4,914百万円　　７年９月期　4,583百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
７年９月期	―	0.00	―	6.00	6.00
８年９月期	―	0.00	―		
８年９月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：有

配当予想の修正については、本日（令和８年８月13日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

３．令和８年９月期の連結業績予想（令和７年10月１日～令和８年９月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,000	5.8	100	119.0	450	74.3	320	22.3	62.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：有

連結業績予想の修正については、本日（令和８年８月13日）公表いたしました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更　　：有

新規　　―社（社名）　　、除外　　１社（社名）イーツアー株式会社

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	８年９月期３Ｑ	5,255,000株	７年９月期	5,255,000株
②　期末自己株式数	８年９月期３Ｑ	154,284株	７年９月期	154,284株
③　期中平均株式数（四半期累計）	８年９月期３Ｑ	5,100,716株	７年９月期３Ｑ	5,100,716株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー　　：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後の経済情勢、市場動向に関わるリスクや不確定要因等様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当四半期の経営成績の概況 …… 2
（２）当四半期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）四半期連結貸借対照表 …… 5
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10

１．経営成績等の概況

（１）当四半期の経営成績の概況

当第３四半期連結累計期間（令和７年10月１日～令和８年６月30日）におきましては、わが国の景気は緩やかに回復してまいりました。但し、中東情勢の影響を注視する必要がある状況となっております。

情報通信業界におきましては、企業のソフトウエア投資は増加が続いているもののそのペースは鈍化しておりますが、情報サービス業及びインターネット附随サービス業の売上高については前年同期（令和６年10月１日～令和７年６月30日）と比べ増加傾向となっております。また、１世帯当たりのインターネットを利用した支出についても増加となりました。このような中、生成AIやAIエージェントを始めとするAI技術の高度化・実用化の急速な進展等、情報通信に関する市場環境の変化は更に加速してまいりました。また、位置や移動に関するサービスの領域におきましても、「MaaS（Mobility as a Service）」（サービスとしての移動）や「スマートシティ」の流れが進展してまいりました。加えて、現状では訪日旅行者の増加等を含め人々の移動需要の増加は続いており、今後の更なる増加にも期待を持てる状況となっております。

当社グループにおきましても、この市場環境の変化に対応した事業展開のための基盤整備に取り組んでおり、「乗換案内」の各種インターネットサービスは多くの方々に広くご利用いただくに至っております。また、位置や移動に関する新たな事業展開として、「MaaS」関連のサービスやハードウエアを含めたシステムの提供、関連分野における研究開発活動等にも積極的に取り組んでおります。

このような環境の中で、当第３四半期連結累計期間における当社グループの売上高は2,382,774千円（前年同期比12.2％増）、営業利益は119,135千円（前年同期比482.9％増）、経常利益は478,923千円（前年同期比130.0％増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は354,021千円（前年同期比72.2％増）という経営成績となりました。

売上高につきましては、ハードウエア事業セグメントの売上高が減少したものの、乗換案内事業セグメントの売上高が大きく増加し、加えてソフトウエア事業セグメントの売上高も増加したこと等により、全体として前年同期と比べ増加いたしました。営業利益につきましても、乗換案内事業セグメントの利益が大きく増加し、加えてソフトウエア事業セグメントの損益も改善し利益の計上に至ったこと等により、前年同期と比べ５倍超となりました。経常利益につきましては、営業利益の増加に加えて助成金収入の増加等の影響もあり、前年同期と比べ２倍超となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましても、前年同期と比べ大幅に増加いたしました。

セグメント別の経営成績の状況は、次のとおりです。

乗換案内事業

乗換案内事業では、法人向けの事業の売上高が大きく増加し、加えて広告等の売上高も増加したこと等により、セグメント全体の売上高は前年同期と比べ大きく増加いたしました。また、これに伴い、セグメント全体の利益も大きく増加いたしました。

それらの結果、売上高2,019,510千円（前年同期比12.7％増）、セグメント利益342,056千円（前年同期比34.8％増）となりました。

マルチメディア事業

マルチメディア事業では、売上高は前年同期と比べ減少いたしました。一方で、費用の削減を進めており、損益面では改善いたしました。

それらの結果、売上高639千円（前年同期比68.0％減）、セグメント損失5,181千円（前年同期は6,514千円の損失）となりました。

ソフトウエア事業

ソフトウエア事業では、案件の受注・納品が順調に推移したこと等により、セグメント全体の売上高は前年同期と比べ増加いたしました。また、これに伴い、セグメント全体の損益は改善し、黒字化いたしました。

それらの結果、売上高385,229千円（前年同期比9.2％増）、セグメント利益7,464千円（前年同期は12,955千円の損失）となりました。

ハードウエア事業

ハードウエア事業では、中国におけるハードウエア販売等の事業の売上高が前年同期に大きく増加したことの反動等もあり、セグメント全体の売上高は前年同期と比べ減少いたしました。また、これに伴い、セグメント全体の利益もやや減少いたしました。

それらの結果、売上高85,856千円（前年同期比23.1％減）、セグメント利益4,076千円（前年同期比55.5％減）となりました。

その他

その他では、前年同期と比べ、全体として大きな変動はありませんでした。

それらの結果、売上高8,849千円（前年同期比4.8％増）、セグメント損失606千円（前年同期は598千円の損失）となりました。

なお、上記のセグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高を相殺しておりません。また、セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書における営業利益をベースとしておりますが、各セグメントに配分していない全社費用及びセグメント間の内部取引の控除前の数値であり、合計は連結営業利益と一致しておりません。

（２）当四半期の財政状態の概況

当第３四半期連結会計期間末における財政状態は、前連結会計年度末（令和７年９月末）と比較しますと、資産は581,703千円増の6,084,165千円、負債は248,354千円増の1,147,930千円、純資産は333,348千円増の4,936,234千円となりました。

資産

資産は、流動資産につきましては、615,980千円増の4,660,035千円となりました。これは、現金及び預金が535,227千円増の3,767,534千円、売掛金及び契約資産が53,303千円増の694,136千円、前渡金が33,574千円増の86,393千円となったこと等によるものです。現金及び預金の増加は、四半期純利益の発生等によるものです。売掛金及び契約資産の増加は、旅行関連の売上に係る売掛金が増加したこと等によるものです。前渡金の増加は、旅行関連の仕入に係る前渡金が増加したこと等によるものです。

固定資産につきましては、34,277千円減の1,424,130千円となりました。これは、有形固定資産が25,056千円減の702,456千円、無形固定資産が24,613千円減の76,687千円、投資その他の資産が15,392千円増の644,985千円となったことによるものです。有形固定資産は、サーバー設備の更新等に伴い一部を除却したこと等により、減少いたしました。無形固定資産は、自社開発によるソフトウエアの取得が減少したこと等に伴い、取得による増加を償却による減少が上回り、全体として減少いたしました。投資その他の資産は、その他に含まれる長期前払費用の増加等により、やや増加いたしました。

負債

負債は、流動負債につきましては、248,354千円増の1,144,982千円となりました。これは、買掛金が132,303千円増の403,845千円、契約負債が133,467千円増の519,093千円となったこと等によるものです。買掛金の増加は、ソフトウエア事業において新たに取り扱いを開始した案件について、チケットの仕入に係る買掛金が発生したこと等によるものです。契約負債の増加は、法人向けの事業等における長期契約に係る前受金の受領が多かったことや、旅行関連の売上に係る前受金が増加したこと等によるものです。

固定負債につきましては、増減は無く、2,948千円となりました。

純資産

純資産は、株主資本につきましては、323,416千円増の4,904,183千円となりました。これは、利益剰余金が323,416千円増の4,364,488千円となったことによるものです。利益剰余金の増加は、親会社株主に帰属する四半期純利益が剰余金の配当を上回ったことによるものです。

その他の包括利益累計額につきましては、7,680千円増の10,218千円となりました。

非支配株主持分につきましては、2,251千円増の21,832千円となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績を踏まえ、令和７年11月13日に公表しました令和８年９月期通期（令和７年10月１日～令和８年９月30日）の業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（令和８年８月13日）公表しました「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和７年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,232,306	3,767,534
売掛金及び契約資産	640,833	694,136
商品及び製品	2	47
原材料及び貯蔵品	40	－
前渡金	52,818	86,393
その他	148,406	140,814
貸倒引当金	△30,352	△28,891
流動資産合計	4,044,054	4,660,035
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	243,068	234,775
機械装置及び運搬具（純額）	3,400	3,263
工具、器具及び備品（純額）	81,976	66,019
土地	399,067	398,397
有形固定資産合計	727,513	702,456
無形固定資産		
ソフトウエア	99,772	75,159
その他	1,528	1,528
無形固定資産合計	101,300	76,687
投資その他の資産		
投資有価証券	407,747	402,023
敷金及び保証金	151,523	141,231
長期貸付金	1,658	940
繰延税金資産	46,460	48,291
その他	26,437	56,734
貸倒引当金	△4,235	△4,235
投資その他の資産合計	629,592	644,985
固定資産合計	1,458,407	1,424,130
資産合計	5,502,462	6,084,165

（単位：千円）

	前連結会計年度 （令和７年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （令和８年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	271,542	403,845
未払費用	43,991	41,180
未払法人税等	90,670	86,410
未払消費税等	30,539	29,142
契約負債	385,626	519,093
賞与引当金	40,185	31,408
役員賞与引当金	3,300	2,475
受注損失引当金	971	－
その他	29,801	31,425
流動負債合計	896,628	1,144,982
固定負債		
その他	2,948	2,948
固定負債合計	2,948	2,948
負債合計	899,576	1,147,930
純資産の部		
株主資本		
資本金	277,375	277,375
資本剰余金	383,857	383,857
利益剰余金	4,041,071	4,364,488
自己株式	△121,537	△121,537
株主資本合計	4,580,766	4,904,183
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	2,538	10,218
その他の包括利益累計額合計	2,538	10,218
非支配株主持分	19,581	21,832
純資産合計	4,602,885	4,936,234
負債純資産合計	5,502,462	6,084,165

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 令和６年10月１日 至 令和７年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 令和７年10月１日 至 令和８年６月30日）
売上高	2,122,932	2,382,774
売上原価	1,182,006	1,194,365
売上総利益	940,925	1,188,409
販売費及び一般管理費	920,489	1,069,274
営業利益	20,436	119,135
営業外収益		
受取利息	12,487	8,616
受取配当金	1,759	2,065
持分法による投資利益	24	320
受取事務手数料	490	490
助成金収入	130,923	270,053
為替差益	40,018	77,530
受取家賃	8,057	8,139
雑収入	1,068	944
営業外収益合計	194,829	368,161
営業外費用		
支払利息	19	－
投資事業組合運用損	708	3,179
賃貸収入原価	6,355	3,507
雑損失	0	1,686
営業外費用合計	7,083	8,373
経常利益	208,182	478,923
特別利益		
関連会社株式売却益	－	7,116
特別利益合計	－	7,116
特別損失		
固定資産除却損	160	16,413
投資有価証券評価損	820	245
特別損失合計	981	16,659
税金等調整前四半期純利益	207,201	469,380
法人税等合計	539	113,844
四半期純利益	206,662	355,535
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,035	1,514
親会社株主に帰属する四半期純利益	205,627	354,021

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 令和６年10月１日 至 令和７年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 令和７年10月１日 至 令和８年６月30日）
四半期純利益	206,662	355,535
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,559	8,416
その他の包括利益合計	1,559	8,416
四半期包括利益	208,222	363,952
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	207,252	361,701
非支配株主に係る四半期包括利益	969	2,251

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第３四半期連結累計期間(自　令和６年10月１日　至　令和７年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント					その他(注)１	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	乗換案内事業	マルチメディア事業	ソフトウエア事業	ハードウエア事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	1,751,543	1,996	249,277	111,669	2,114,486	8,445	―	2,122,932
セグメント間の内部売上高又は振替高	41,013	―	103,533	―	144,546	―	△144,546	―
計	1,792,556	1,996	352,810	111,669	2,259,033	8,445	△144,546	2,122,932
セグメント利益又は損失(△)	253,720	△6,514	△12,955	9,162	243,413	△598	△222,378	20,436

（注）１　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連機器リース業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第３四半期連結累計期間(自　令和７年10月１日　至　令和８年６月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他(注)１	調整額(注)２	四半期連結損益計算書計上額(注)３
	乗換案内事業	マルチメディア事業	ソフトウエア事業	ハードウエア事業	計			
売上高								
外部顧客への売上高	1,982,103	625	305,339	85,856	2,373,925	8,849	―	2,382,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	37,407	13	79,890	―	117,311	―	△117,311	―
計	2,019,510	639	385,229	85,856	2,491,236	8,849	△117,311	2,382,774
セグメント利益又は損失(△)	342,056	△5,181	7,464	4,076	348,415	△606	△228,674	119,135

(注) １　「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報関連機器リース業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失（△）の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

３　セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第３四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第３四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第３四半期連結累計期間 (自　令和６年10月１日 至　令和７年６月30日)	当第３四半期連結累計期間 (自　令和７年10月１日 至　令和８年６月30日)
減価償却費	96,087千円	77,733千円